

# 第4回「人間サイズのまちづくり賞」

## ■人間サイズのまちづくり賞について ■

兵庫県では、平成11年度から「人間サイズのまちづくり賞」として、安全・安心・魅力あるまちづくりに寄与した建築物などや、顕著な功績のあった活動などを顕彰しています。

今年度は、平成14年6月3日から7月19日まで募集を行い、4部門で合計227件の応募がありました。

そのうち29件を第4回「人間サイズのまちづくり賞」として顕彰します。

### ■部門別応募件数

まちなみ・景観部門	31件
建築部門	141件
福祉部門	30件
まちづくり活動部門	25件

### まちなみ ・ 景観部門



■沢の鶴資料館(神戸市灘区)



■阪神・淡路大震災により倒壊したが、50%以上の古材を再使用して、伝統工法に基づき、酒蔵の伝統的小屋組の重厚な雰囲気を忠実に復元した。  
■震度7以上の地震に対しても構造的安全性が確保できるよう木造免震システムを採用し、灘の酒蔵のまちなみのみの再生に寄与している。

■龍野市浦川修景(龍野市)



■城下町の歴史的なまちなみが残る龍野市川西地区内にあって、沿線の建物と水路、石積み護岸等が調和し、歴史的な空間をそのままいかしたまちなみづくりがなされている。

■もとは白い鉄パイプのガードレールであったのをヒノキの木さくに変え、護岸は自然石の石積みにし、その頂部には御影石の縁石をのせ、護岸のラインを整えている。

■山中医院(山崎町)



■山崎町の中でも最も城下らしい歴史的な風格が残っている地区に位置するため、以前は陸屋根の建物であったのを、町屋を意識した意匠で建て替え、周囲の景観にうまく溶けこむよう配慮されている。

■外観は、平入り切り妻の屋根と、白と穏やかな木目の外壁が、日本建築風の深い軒と相まって陰影をつくり出し、魅力ある景観を形成している。

■宝塚市立西公民館・西図書館(宝塚市)



■周辺の環境とプライバシーを配慮して、開口の少ない壁面をもつ低層の建物である。  
■不整形な敷地形状と駅からのアプローチ及び前面道路からの建物ファサードを重視して、エントランスプラザ(広場)をもつ特徴ある空間を創っている。

■豊岡市立図書館(豊岡市)



■正面に旧豊岡県庁門を配し、白壁の京極藩屋敷、豊岡城跡の神武山。さらには文学のこみちなど、周辺の歴史的背景や環境と調和している。

■周囲の植栽とベンチは市民にうるおいとやすらぎを与え、「知の蔵」と呼び親しまれている。